

# フリーパスが使える5施設

## 総合博物館 本館



博物館、科学館、鉄道記念館の機能が一体となった施設。機関車「しづか号」の実物など、北海道鉄道の歴史を紹介した展示が特に充実。プラネタリウムもあります。

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時
- 住所** 小樽市手宮1丁目3番6号
- アクセス** JR小樽駅から国道5号沿い右手の樽石ビル前のバス停「小樽駅前」から、高島3丁目行き(2番)に乗り、総合博物館で下車徒歩1分。
- 休館日** 火曜日(祝日の場合は休まず、直近の平日に振替休館)
- 電話** 0134-33-2523
- ファクス** 0134-33-2678

## 旧日本郵船(株) 小樽支店



明治39年に落成した築100年を超えた石造りの建造物で、国の重要文化財に指定されています。映画などのロケ地にも選ばれることが多く、重厚で豪華な貴賓室など、一見の価値あります。

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時
- 住所** 小樽市色内3丁目7番8号
- アクセス** JR小樽駅から徒歩20分。  
中央バス(系統2番、3番)に乗り、バス停「錦町」下車徒歩3分または、おたる散策バス停「旧日本郵船前」下車向かい。
- 休館日** 火曜日(祝日の場合は休まず、直近の平日に振替休館)
- 電話** 0134-22-3316

## 総合博物館 運河館



小樽の歴史と自然を地図や写真、ジオラマなどで紹介しています。北前船の精巧な模型や、火起こし体験シュミレーターなどもあり、楽しく学べます。

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時
- 住所** 小樽市色内2丁目1番20号
- アクセス** JR小樽駅から小樽運河方向へ、徒歩約10分。
- 休館日** なし
- 電話** 0134-22-1258
- ファクス** 0134-22-2350

## 市立小樽文学館



市立小樽文学館は、小林多喜二、伊藤整をはじめ、小樽ゆかりの小説家、詩人、歌人、俳人の著書や資料を収蔵・展示しています。文学という枠にとられない小樽のまちに関する様々な展示や自由に休憩できるカフェもあり、お洒落な雰囲気も魅力です。

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 住所** 小樽市色内1丁目9番5号
- アクセス** 中央バスのバス停「稲穂十字街」またはおたる散策バス停「日銀金融資料館」から徒歩3分。  
JR小樽駅から徒歩約15分。
- 休館日** 月曜日(祝日の場合は休まず、直近の平日に振替休館)
- 電話** 0134-32-2388
- ファクス** 0134-32-2388

## 市立小樽美術館



小樽ゆかりの芸術家たちの作品を展示しています。館内は平成22年度に再整備されたばかりで、3階に新設した「一原有徳記念ホール」や、「中村善策記念ホール」など、日本を代表する版画家や風景画家の作品を常時展示しています。

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 住所** 小樽市色内1丁目9番5号
- アクセス** 中央バスのバス停「稲穂十字街」またはおたる散策バス停「日銀金融資料館」から徒歩3分。  
JR小樽駅から徒歩約15分。
- 休館日** 月曜日(祝日の場合は休まず、直近の平日に振替休館)
- 電話** 0134-34-0035
- ファクス** 0134-32-2388

## ❄ 冬の小樽おすすめ情報 ❄

**◎小樽雪あかりの路**

キャンドルの温かな灯火が小樽の街並みを優しく照らし出す、幻想的な冬のイベント。運河の水面で瞬く200個の浮き玉キャンドル、手作りのスノーキャンドル、手宮線会場の巨大なスノートンネルなど、雪のオブジェとほのかな灯りが、訪れる人の心を温めます。

会場：小樽運河、手宮線跡地、朝里川温泉街、市街中心部ほか  
時間：午後5時～9時

【小樽雪あかりの路公式ホームページ】  
<http://www.yukiakarinomichi.org/>

問合せ先：小樽雪あかりの路実行委員会事務局  
電話：0134-32-4111(内線267)

**◎おたる水族館**

冬の「おたる水族館」は、夏にはない特別企画がいっぱい。とっても可愛いペンギンのお散歩も見ることができます。

【おたる水族館公式ホームページ】  
<http://www.otaru-aq.jp/>

**◎冬の小樽グルメ**

10月～12月は秋ジャコ、1月～3月はニシンの旬。小樽の秋ジャコは、漁師さんが日本一と自慢する味です。「にしんそば」「にしん漬け」などのニシン料理も美味しいですよ。このほか、寿司などの海産物はもちろん、和菓子や洋菓子の老舗店も多いです。ぜひ小樽グルメを堪能ください!

